

平成 31 年 3 月

計 量 管 理

NO. 192

(一社)新潟県計量協会
計 量 管 理 部 会

目 次

1	部会理事会の開催について	1
2	2019年度部会事業アンケート集計表	3
3	2019年度事業予定表	5
4	正・副会長会議開催される	6
5	理事会開催される	6
6	第13回「指定定期検査機関の日」開催される	7
7	計量技術講習会開催される	9
8	地区計量管理研究会の開催について	10
9	所在場所基準器検査について	12
10	はかりの検査について	13
11	第8回定時総会の開催日時決まる	14
12	県からのお知らせ	15
13	「計量制度見直し」の動向	17
14	人事異動について	18
15	DVDの貸出について	19
16	会員名簿の変更について	20
17	事務局から	20

部会理事会の開催について

2月26日（火）午後2時から、三条地域振興局「第1会議室」で、部会長、副会長、部会理事並びに2019年度から就任される新部会長、新部会理事の出席を得て、現理事と新理事の引き継ぎを兼ねた部会理事会が開催されました。



【部会理事会】

議事の概況

1 2019年度事業計画及び予算書（案）について

次の事業について、従来通り実施することとされた。

- (1) 計量管理強調月間事業
- (2) 所在場所基準器検査の斡旋
- (3) 計量技術講習会
- (4) 機関誌（計量管理）の発行
- (5) 計量に係る関係文献・資料等及び計量計測機器メーカーの資料その他の情報収集
- (6) 計量関係功労者表彰事業

2 平成30年度計量関係功労表彰者の推薦について

パナソニック株式会社エコソリューションズ社 柄澤 浩氏、住友電工ウインテック株式会社 石曾根 由明氏の2氏を計量管理部会として推薦する事が決定された。

3 役員の改選について

事務局から役員の改選について、次のような説明がなされた。

計量管理部会では2年毎の交代となる。部会長については、優良事業場の表彰を受賞された事業場が順番に当たることになっており、次期部会長は、新日鐵住金株式会社 直江津製造所、茶谷力生様である。

また、理事についても各ブロックで順番が決まっており、これらの方々には計量管理部会の理事となる。

計量協会の理事として計量管理部会から副会長1名、理事6名を選出する。副会長は、部会長があたることとなっており、部会理事6名の皆様は計量協会理事となつていただく。

次に、副部会長2名を選出していただく選考方法については1ブロック、2ブロック、3ブロックで1名、4ブロック、5ブロック、6ブロックで1名の合計2名の副部会長を選出していただく。

以上のような説明が行われ、協議した結果、下記のとおり副部会長2名が選出された。

また、協会の理事については、第8回定時総会の席上で正式に決定することになり、新役員の任期は2019年5月の第8回定時総会から2021年5月の第10回定時総会までの2年間となる。

【新部会役員名簿】

	事業所名	氏名	部会役職	協会役職
部会長	新日鐵住金(株)直江津製造所	茶谷 力生	部会長	副会長
第1ブロック	清水商事(株)	山形 康二	副部会長	理事
第2ブロック	パナソニック(株)エコソリューションズ社	関本 里絵	部会理事	理事
第3ブロック	(株)キュービット	長井 利暁	部会理事	理事
第4ブロック	日本精機(株)高見事業所	渡邊 望	副部会長	理事
第5ブロック	デンカ(株)青海工場	山本 繁	部会理事	理事
第6ブロック	住友電工ウインテック(株)田口事業所	岡田 幸男	部会理事	理事

4 専門委員会について

事務局から、専門委員会について配布資料に基づいて説明がなされ、出席理事から質疑等はなく承認された。

【新専門委員会名簿】

委員会名	氏名	委員会役職	摘要
研修委員会 総務委員会	茶谷 力生	委員長 委員	新日鐵住金(株)直江津製造所
研修委員会	山形 康二	委員	清水商事(株)
研修委員会	渡邊 望	委員	日本精機(株)高見事業所
研修委員会	岡田 幸男	委員	住友電工ウインテック(株)田口事業所
総務委員会	山本 繁	委員	デンカ(株)青海工場
事業委員会	長井 利暁	委員	(株)キュービット
情報委員会	関本 里絵	委員	パナソニック(株)エコソリューションズ社

5 第13回指定定期検査機関の日について

事務局から配付資料に基づいて、第13回指定定期検査機関の日の開催日時、開催場所、出席者、スケジュール、所要経費についての説明がなされた。

6 役員提案議題について

議長より、事前に提案されている事項はない旨の発言があり、理事の中からも提案された事項はなかった。

7 その他について

事務局から、計量協会理事会が3月28日(木)午後3時20分から、第8回定期総会を5月30日(木)に開催する予定であるとの報告がなされた。

また、新役員については後日、関係書類を送付するので記載のうえ提出していただきたい旨の説明がなされた。

2019年度 計量管理部会事業アンケート 集計表

【機関誌の発行について】

- ・発行時期について
 - (1) 特に意見・要望なし（従来どおりで良い）
- ・発行回数について
 - (1) 特に意見・要望なし（従来どおりで良い）
- ・掲載内容について
 - (1) 現状の企画で大変良いです。内容も見やすく、楽しみにしております。
 - (2) 会員事業所の紹介や会員からの投稿や生の意見等があったらと考えます。（理想ですが・・・）

【計量管理強調月間事業について】

- ・ポスター・標語の募集方法について
 - (1) 募集時期は7月がベストでしょうか？当社は7月が定修であり、この時期には募集できません。
 - (2) ポスターについては、パソコンのソフト（パワーポイント等）で作ったものも取り入れると作品数が増えるのではないかと思います。
 - (3) 過去の入選作（縮小版）一覧を添付してみてもどうでしょうか。
- ・ポスター・標語の印刷方法について
 - (1) スポンサー枠を今少し小さくしてもらえないのでしょうか。→不可でしたら現状に賛成です。
- ・DVD等の貸し出し等について
 - (1) DVDについては、本アンケートで初めて知りました。広く周知した方が良いと思います。
 - (2) 計量管理に関するDVDで、工業用製品やAI・IoTに関する内容のものが有ると良いと思います。新しいDVDの導入をお願いします。
 - (3) 所内の集合教育に使用して評価も高いです。
 - (4) 最新版として適当なものがなければ現状通りで良いと思います。

【計量技術講習会について】

- ・テーマについて
 - (1) 引き続き最新の自動はかりの情報が知りたいです。「もうかる計量管理」について、情報が欲しいです。
 - (2) 今期については、大変タイムリーなテーマと講師の選定であったと思います。来期も政省令改正が大きな課題と思われ、その時の現状を産総研又は行政室の方々から意見をもらえるとありがたいです。
 - (3) 本年度の「法定計量セミナー」は自動はかりについて詳しく説明していただき大変勉強になりました。今後とも自動はかりについての新しい情報提供を宜しくお願い致します。
 - (4) 「水銀に関する水俣条約」に関する温度計・圧力計への対応を御検討下さい。
(基準温度計・圧力計の今後について 他)

- (5) 間違えた計量をした時のお客様への対応。書類作製の方法等。企業と企業の取引。
もしミスをした時は、このように対応してお客様への信頼が向上したとか。
- (6) 適正計量管理主任者向けの内容は、必ず入れていただきたいと考えます。昨年度は、前半と後半で主催者が変わりましたが、内容的には非常に参考になる内容で密度も濃かったと思います。
- (7) 適正計量管理者向けの内容は復習にもなりますので、毎回御願います。その他についてはお願いする講師の関係もありますので、時代の状況に即応した内容を希望します。

・講師について

- (1) 特に意見・要望なし（従来どおりで良い）

・開催場所について

- (1) 長岡市内を希望します。（アトリウム長岡）
- (2) 長岡付近を希望します。
- (3) 県中央でお願いします。
- (4) 中間を希望します。

・開催時期について

- (1) 11月中旬を希望します。
- (2) 10月～11月くらいが希望です。
- (3) 11月を希望します。
- (4) 計量管理強調月間中が良いと思います。

【その他について】

・部会運営等に対する意見等について

- (1) 会員での情報共有を願いたいと思います。
計量制度改正について、各会員での困りごとやそれらについての対応など又は、協会としての行政室への働きかけなど情報の見える化をするとありがたいと思います。
- (2) 計量従事者調査は良かったと思います。今後は会員名簿とあわせて調査したら良いかと思います。
今回の様なアンケート等は、今後郵送からメールで、ファイルに記入するやり方も良いかと思いません。
- (3) いつも協会の運営で大変お世話になり感謝しております。今後もよろしく願います。
- (4) 計量とビックデータ・AI等の最新技術をどのように取り入れたらよいか、指導できる人材育成に力を入れてほしい。
- (5) タイムリーな情報提供が他の部会に比較して非常に良いと思います。
- (6) 情報提供のタイミング等は、他の部会がやっていない内容なので、今後も期待しております。

2019年度 事業予定表

時 期	会 務
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会計監査（計量協会） ・ 会費請求（計量協会） ・ 所在場所基準器検査（圧力基準器・質量基準器）
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事会（計量協会） ・ 一般社団法人第8回定時総会（5月30日）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計量管理強調月間用ポスター・標語の募集
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部会理事会（被表彰者の選考並びにポスター・標語の審査） ・ 機関誌（計量管理）NO. 193号の発行
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計量管理強調月間事業用ポスター・標語の配布
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計量管理強調月間（1日～30日） ・ 計量技術講習会 ・ 2020年度所在場所基準器検査受検案内通知 ・ 2020年度部会事業に対するアンケート依頼 ・ 計量管理推進功労者等の表彰推薦依頼
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会報（新計会報）発行（計量協会）
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部会理事会（2020年度事業計画）
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定定期検査機関の日 ・ 理事会（計量協会） ・ 機関誌（計量管理）NO. 194号の発行

正・副会長会議開催される

一般社団法人新潟県計量協会の正・副会長が3月28日（木）午後2時より三条市横町2丁目「餞心亭・おゝ乃」において、会長並びに副会長の出席を得て開催されました。

当日は、下記の議題について審議を行いました。



【正・副会長会議】

議 題

- (1) 平成30年度事業実施概況
- (2) 平成30年度収支予算補正（案）
- (3) 2019年度事業計画（案）
- (4) 2019年度収支予算書（案）
- (5) 平成30年度計量関係功労表彰者
- (6) 役員改選
- (7) 第8回定時総会の開催
- (8) その他

理事会開催される

平成30年度の第2回理事会が、3月28日（木）午後3時20分より三条市横町2丁目「餞心亭・おゝ乃」において、20名の出席を得て開催されました。

当日は下記の議題について審議がなされ、いずれも異議なく承認されました。



【協会理事会】

議 題

- | | |
|-------|-----------------------------|
| 第1号議案 | 平成30年度収支予算補正（案）について |
| 第2号議案 | 2019年度事業計画（案）について |
| 第3号議案 | 2019年度収支予算書（案）【一般会計】の承認について |
| 第4号議案 | 平成30年度計量関係功労表彰者について |
| 第5号議案 | 役員改選について |
| 第6号議案 | 第8回定時総会の開催について |
| 第7号議案 | 役員提案議題について |
| 第8号議案 | その他について |

第13回「指定定期検査機関の日」 開催される

第13回「指定定期検査機関の日」が、3月6日（水）午後2時30分より、三条市横町2丁目「銭心亭・おゝ乃」において開催され、協会役員並びに専門委員・計量士部会会員及び定期検査に従事した計量士、検査補助員31名出席しました。

はじめに金井会長より挨拶【別記掲載】がなされ、議長に副会長で指定定期検査機関の日実行委員長の大平岳男氏が選出され、議題の審議に入りました。

事務局の早川技師から「平成30年度の特定制量器定期検査実施報告」ならびに「平成31年度特定制量器定期検査実施計画」について、配布資料に基づいて説明が行われました。

続いて、事務局から「高性能はかりの検査について」の説明が行われました。

その後、実際の検査に携わっている計量士から、様々な意見が出され、また活発な意見交換が行われ、大変有意義な会議となりました。

また、日本計量新報社がこの会議を取材し、その記事が「日本計量新報」に掲載されました。

【議 事】

- 1 平成30年度計量器定期検査実施報告について
- 2 平成31年度計量器定期検査実施予定について

【意見交換】

「高性能はかりの検査について」

【指定定期検査機関推進宣言の唱和】

島田計量士、五十嵐一人計量士、早川計量士が発声者となり、参加者全員で唱和。

最後に、宮田副会長から閉会の挨拶が述べられ、全日程を終了しました。



【第13回指定定期検査機関の日】

【別記掲載】

〔会長挨拶〕

吹く風は未だ冷たくとも今日は啓蟄、土の中の春の虫がそろそろ動き始める日となりました。今日は使命感を新たにし続け13回目となる「指定定期検査機関の日」を迎えました。

さて、あの日本一巨大会社、トヨタ取締役会長の内山田竹志さんのことです。日本を世界に輝ける国にするには、計量制度改革からと計量行政審議会会長を引き受けられました。そして、平成28年、彼の答申で始まった改革です。今年は計量界にとってそれを軌道に乗せる事が出来るかどうか正念場の年となりました。

そして我が協会です。今年は役員改選の年です。将来を見据えた改善や組織の強化など次への成長を目指す年としたいものです。

現在、全国にはそれぞれ100年以上の歴史をもつ計量協会が47あります。その約60%の中心的事業が指定定期検査機関事業です。その中において唯一我が協会は、関係者一同が集い反省改善を13年も続けてきたものです。

この日が永遠に続くことを願っています。

ところで、あの大新聞、日本経済新聞のことです。「老舗の研究」で、永年続いている企業の秘訣を取り上げています。過日、創業がなんと約400年前という当協会会員さんの「田辺喜平商店」が紹介されました。社長の田辺敏夫さんは、その秘訣は「市場の変化に対応する柔軟な思考」と「顧客の信頼を裏切らないことがそれ以上大切」だと語っておられました。

創業400年の経営者の言葉です。すごみさえ感じますネ。「不易と流行」世の中には続けていかねばならぬ事と、改革してゆかねばならぬ事があるのですネ。

今日の日が、皆さんにとって良き一日となりますことを祈念して、開会の挨拶とします。

計量技術講習会開催される

平成30年度の計量技術講習会が、11月15日（木）に「アトリウム長岡」で開催されました。

今年度は第1部を「計量技術講習会」として、第2部を「法定計量セミナー」として開催し、82名の多数の方が受講されました。

講習内容は、次の通りです。

◎第1部 計量技術講習会

テーマ 「適正計量管理事業所における計量関係法令等」について
講師 一般社団法人新潟県計量協会
専務理事 小島秀俊

◎第2部 法定計量セミナー

テーマ 「自動捕捉式はかりの技術基準」について
講師 国立研究開発法人産業技術総合研究所
工学計測標準研究部門
質量計試験技術グループ 長野智博氏

テーマ 「自動はかり JIS 改正の進捗状況」
講師 国立研究開発法人産業技術総合研究所
工学計測標準研究部門
質量計試験技術グループ 大谷怜志氏



【計量技術講習会】

地区計量管理研究会の開催について

◎新潟地区計量管理研究会

第87回新潟地区計量管理研究会が、新潟県LPガス計量自治会の当番で11月30日（金）、新潟市中央区弁天1-2-4ラマダホテル新潟 3F「明石の間」において、15事業所24名、来賓1名の出席で開催されました。

当番事業所である、新潟県LPガス計量自治会次長佐藤和彦氏の司会により開会され、同 会長 阿部 明氏の挨拶に続いて、（一社）新潟県計量協会専務理事 小島秀俊から挨拶並びに計量技術講習会参加に対する御礼、計量管理推進功労者表彰に係る推薦並びに計量管理部会の事業に対するアンケートの実施、新計会報へ黒坂計量士の寄稿についての説明が行われました。

引き続き、新潟県LPガス計量自治会 計量士俵保文氏より、同社の概要及び計量管理について説明が行われました。

その後、次のような議題の審議・講演が行われました。

【議題審議】

【計量法改正後の自動はかりの検査、管理について】

(株)ブルボン新潟工場 計量士黒坂篤志氏より提案理由について説明がなされた。

【講演】

自動はかりの「特定計量器」化の動向について～計量法関連政省令の改正～

(株)クボタ 精密機器技術部 部長瀬川浩一氏より、説明が行われた。

【次回当番事業所の選出について】

次回当番事業所について亀田製菓株式会社水原工場が満場一致で承認された。

続いて、亀田製菓株式会社水原工場様より、引き受けの挨拶があった。

◎ 上越地区計量管理研究会

第165回上越地区計量管理研究会が、第一工業製薬株式会社の当番により12月7日(金)、上越市中央1-2-3 ホテルハイマート2F「佐渡」に於いて、16事業所31名、来賓1名の出席で開催されました。

当番事業所である第一工業製薬株式会社 大潟事業所事業所長 神谷浩樹氏から歓迎の挨拶が行われた。続いて(一社)新潟県計量協会専務理事 小島秀俊から挨拶並びに標語・ポスターへの応募、計量技術講習会参加に対する御礼、計量管理部会の事業に対するアンケートの実施、新計会報への黒坂計量士の寄稿についての説明が行われました。

次いで、第一工業製薬株式会社 大潟事業所総括課課長 西谷光朝氏より、概要説明が行われました。

【議題の審議】

① 「第一工業製薬株式会社の自動計量器について」

第一工業製薬株式会社 保全原動課 大澤統隆氏より、同所の計量管理の概況についての説明が行われました。

② 「計量法政省令改正のご紹介」

株式会社クボタ 精密機器技術部計量開発グループ グループ長 栗田聡氏より、説明が行われました。

③ 「プラント内製造工程におけるオンライン精密計量機器のご紹介」

横河電機株式会社 フィールド機器営業部 塩見正幸氏より、説明が行われました。

【次回当番事業所の確認と挨拶】

明星セメント株式会社様より、引き受けの挨拶があった。

所在場所基準器検査について

2019年度の所在場所基準器検査の日程が決まりました。関係する事業所には既にご案内をしてあります。

検査に支障のないようにご協力宜しくお願いいたします。

検査日 2019年4月15日～18日（4日間）

検査官 国立研究開発法人 産業技術総合研究所
工学計測標準研究部門 計量器試験技術グループ
堀 越 努 氏

受検事業所

- ・ (株)ダイセル
- ・ 日本ドレッサー(株)刈羽事業所
- ・ 日本フローサーブ(株)柏崎工場
- ・ (株)アヅマテクノス
- ・ デンカ(株)青海工場
- ・ 北越コーポレーション(株)洋紙事業本部新潟工場
- ・ 信越化学工業(株)直江津工場

検査台数 重錘型12台 液柱型5台 天びん1台

【注意】

例年、お願いしておりますが、所在場所基準器検査の申請をする場合の添付書類として、新潟県が受付した旨の受付印が押印された「計量法関係の年度報告」が必要になります。

2020年度に基準器検査を受検される事業所におかれましては、今年提出される30年度の年度報告書の準備をお願いいたします。

なお、県へ提出される場合、2部提出し一部は県へ提出用、一部は事業所用（返信用封筒・切手を同封する）として下さい。

はかりの検査について

取引・証明に使用している「はかり」は、2年毎に定期検査を受けなければなりません。
新潟県、新潟市、長岡市、上越市について、当協会が「指定定期検査機関」として指定を受けて、県並びに市に代わって検査を実施します。

2019年度の検査日程（予定）については下記のとおりです

【新潟県】	5月8日	弥彦村
	5月9日～5月14日（土日を除く）	見附市
	5月15日～5月29日（土日を除く）	燕市
	6月6日～6月7日	田上町
	6月12日～6月20日（土日を除く）	小千谷市
	6月25日～7月10日（土日を除く）	柏崎市
	7月11日	刈羽村
	7月16日～7月26日（土日を除く）	妙高市
	8月20日～9月6日（土日を除く）	糸魚川市
	9月9日～9月10日	出雲崎町
	9月11日～9月12日	津南町
	9月13日～10月2日（土日祝を除く）	十日町市
	10月9日～10月30日（10/21土日祝を除く）	三条市

<燕市・小千谷市・柏崎市・妙高市・糸魚川市・十日町市の最終日は、巡回検査>
※ 変更になる事もありますのでご了承下さい。

【新潟市】

[担当課：新潟市消費生活センター 計量担当 TEL025-228-8102]

検査地域 ・中央区（信濃川以東）・東区・西区（黒埼出張所管内対象）
・南区（白根支所管内除く）・北区（旧豊栄支所管内除く）
・江南区（旧亀田支所、横越支所管内除く）・西蒲区
・中央卸市場・卸センター・沼垂朝市場

検査日程 未定

【長岡市】

[担当課 長岡市商工部 工業振興課工業振興係 TEL0258-39-2222]

検査地域 ・旧栃尾市、旧寺泊町、旧与板町、旧越路町、旧三島町、旧和島村
・旧小国町、旧中之島町

検査日程 未定

【上越市】

[担当課 上越市産業観光部 産業振興課商業・労働係

TEL025-526-5111 内線 1211]

検査地域 ・上越市全域

検査日程 未定

第 8 回 定 時 総 会 の 開 催 日 時 決 ま る

去る 3 月 2 8 日に開催された理事会で、一般社団法人新潟県計量協会の第 8 回定時総会の開催日時が、下記のとおり決定いたしました。

多数のご出席をお願い致します。

◎ 開催日時 2019年5月30日(木) 午後3時20分～

◎ 開催場所 饒心亭「おゝ乃」 TEL:0256-32-4649

三条市横町2丁目11-8

※東三条駅前よりマイクロバスが出ますのでご利用ください。

◎ 計量功労者表彰式

◎ 定時総会

議 案

(1) 平成30年度会務事業報告について

(2) 平成30年度収支計算書(案)の承認について

(3) 役員改選について

(4) 会員提案議題について

報告事項

(1) 平成30年度収支予算補正について

(2) 2019年度事業計画及び収支予算書について

(3) その他

※総会終了後、懇親会が開催されますので、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

◎ 日 時 2019年5月30日(木) 午後5時00分～

◎ 場 所 饒心亭「おゝ乃」

◎ 負担金 8,000円

新潟県からのお知らせ

新潟県計量検定所

業 務 課

TEL 0256-36-2244

FAX 0256-36-2249

◎ 計量法関係の年度報告の提出について

計量法施行規則第96条の規定により、計量法に基づく登録・指定を受けている事業者又は届出を行っている事業者は、年度ごとに報告書を作成し、これを提出しなければなりません。

関係事業者には依頼文書を送付しますので、平成30年度の実績を4月末日までに計量検定所へ提出してください。

なお、提出先が計量検定所以外となる報告書もありますので、依頼文書に同封する記入要領をよく読んでから、報告書を作成・提出されますようお願いいたします。

◎ 平成30年度 商品量目立入検査について

計量検定所では、スーパーマーケットなどを対象として、食料品の表記量に対して内容量が適正かどうかを検査する、商品量目の立入検査を実施しています。

対象市町村は特定市（新潟市、長岡市、上越市）及び地方自治法による権限移譲を行った市村（三条市、刈羽村）を除いた県内の市町村です。

特定市及び権限移譲を行った市村は、独自で立入検査を行っています。

検査戸数48戸のうち公差を超えた量目不足があった戸数は9戸（18.7%）、10%を超えた量目超過があった戸数は1戸（2.1%）でした。

また、検査個数1,438個に対して、公差を超えた量目不足のあったのは27個（1.9%）でした。

公差とは表記量と実際の内容量との許容誤差のことをいい、商品の種類により異なります。

量目不足があった主な理由は次のとおりです。

- ・ はかりの操作ミス等により風袋が引かれていなかった。

[風袋（ふうたい）とはトレイ、ラップ、吸水紙、わさび等（添え物）をいい、内容量には含みません。]

- ・ トレイを変更した際に、はかりの風袋量の確認や設定の変更を行わなかった。
- ・ 同一商品の場合、トレイのサイズ(重さ)にかかわらず、風袋量の設定が同じだった。
- ・ 自然乾燥の大きい野菜類等の再計量を行っていなかった。

※ 計量検定所のホームページに詳しい検査結果を掲載しています。

◎ pH計及び騒音計等の巡回検定（検査）について

移動検定車による平成31年度pH計及び騒音計・振動レベル計等の巡回検定（検査）実施計画について、指定検定機関である一般財団法人日本品質保証機構（JQA）から次のとおり通知がありました。

取引、証明上の計量に使用しているものであって検定等の有効期限を経過するものは、この機会に必ず受検してください。

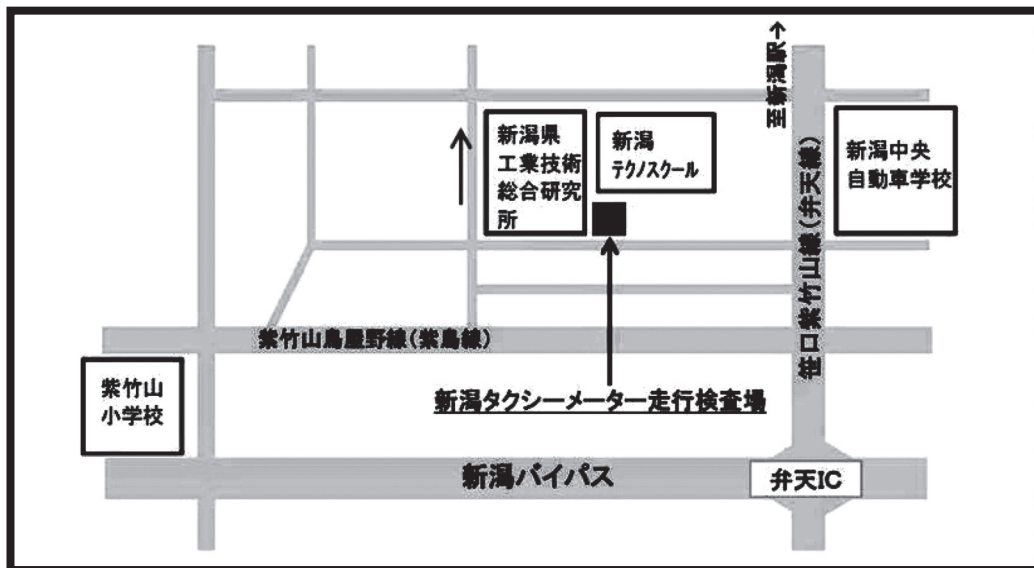
- 1 検定（検査）予定期日：平成31年8月下旬（予定）
- 2 検定（検査）予定場所：三条市（計量検定所）

新潟市（新潟タクシーメーター走行検査場）

※新潟市については平成30年度より検査場所を変更しました。（下図参照）

- 3 検定（検査）対象機種：pH計、騒音計、振動レベル計等
- 4 連絡先：具体的な内容は一般財団法人日本品質保証機構（JQA）計量計測センター計器検定課（TEL：042-679-0143）へお問い合わせください。

[新潟タクシーメーター走行検査場：新潟市中央区鏡西1丁目11番9号]



◎ 一般主任計量者試験の日程について

一般計量証明事業の登録を受けようとする事業所には、1人以上の一般計量士または一般主任計量者の配置が必要です。

新潟県では、一般主任計量者になるための講習及び試験を実施しています。

【平成31年度 講習及び試験の実施日時】

- | | | |
|-----|-----------|-----------------|
| 第1回 | 5月21日（火） | 午後1時30分～午後3時30分 |
| 第2回 | 8月20日（火） | 午後1時30分～午後3時30分 |
| 第3回 | 11月19日（火） | 午後1時30分～午後3時30分 |
| 第4回 | 2月18日（火） | 午後1時30分～午後3時30分 |

詳しい内容は、計量検定所のホームページに掲載しています。

「計量制度見直し」の動向

経済産業省では、計量法関係の政令及び省令・告示の改正を予定しており、これに係る意見公募を平成31年2月8日から3月9日まで行いました。

改正等の概要（抜粋）

○ 自動捕捉式はかりの検定等手数料を制定

- ・新たに特定計量器に追加された「自動はかり」のうち、平成31年4月1日より検定が開始される「自動捕捉式はかり」について、産業技術総合研究所が行う検定及び型式承認の手数料を制定することとする。

計量法関係手数料令別表第2第2号口 自動捕捉式はかり			
(1) 自動重量選別機		(2) (1)に掲げるもの以外のもの	
ひょう量が600g以下	56,700円	ひょう量が600g以下	44,000円
〃 5kg以下	60,700円	〃 5kg以下	48,000円
〃 20kg以下	64,100円	〃 20kg以下	51,400円
〃 100kg以下	86,200円	〃 100kg以下	73,600円
〃 100kgを超える	87,800円	〃 100kgを超える	75,200円

計量法関係手数料令別表第4第2号口 自動捕捉式はかり	1,584,100円
----------------------------	------------

○ 自動捕捉式はかりに係る技術基準等の制定

- ・自動捕捉式はかりに係る軽微な修理及び簡易修理の範囲を計量法施行規則で規定する。（自動捕捉式はかりに係る日本工業規格B7607付属書）
- ・自動捕捉式はかりに係る構造又は器差に係る技術基準について特定計量器検定検査規則で規定する。（自動捕捉式はかりに係る日本工業規格B7607付属書）

○ 適正計量管理事業所で使用する自動はかりの検定有効期間の表示を明確化

- ・適正計量管理事業所において使用する自動はかりについては、検定有効期間を6年としているのに対し、それ以外の自動はかりについては検定有効期間を2年としていることから、指定検定機関が検定証印に付する有効期間の表示について、様式告示の一部を改正し、明確化する。

法第127条第1項の指定を受けた者が当該適正計量管理事業所において使用する自動はかりについては、法第72条第2項の規定により、検定証印の有効期間の満了の年月を表示する場合の様式は、次のとおりとする。



○ 政省令等の公布日及び施行日

- ・公布日：平成31年3月下旬（予定）
- ・施行日：平成31年4月1日（ただし、一部は公布日に施行）

人事異動について

平成31年4月1日付けで、下記のとおり県計量検定所の人事異動がありました。

・ 転 出

新	氏 名	旧
新潟県税部 主任	岡 崎 孝 行	主任

・ 転 入

新	氏 名	旧
所長	西 片 一 喜	農業総合研究所 管理部長(管理部総務課長)
主事	高 橋 楓 衣	採用
計量支援嘱託員	笠 原 栄 司	採用

・ 所内異動

新	氏 名	旧
主任	玉 木 満	主事

・ 退 職

所 長

桜 井 澄 人

専門員

金 井 悟

DVDの貸出について

計量に係るDVDがありますので、是非ご活用してください。
ご希望がありましたら、借用書（下記様式）を事務局までお送り下さい。

(1) 「あなたの分銅は正確ですか？～实用基準分銅の校正～」 約 35 分

内容：はかりの定期検査などに用いられる实用基準分銅の校正方法について解説したものです。

(2) 「温度を正しく計るために～ガラス製温度計の検査～」 約 28 分

内容：ガラス製温度計の自主管理を行うとき検査方法を解説したものです。

(3) 「ちょっとした注意で正しい計量～量目不足を防ぐために～」 約 25 分

内容：商品を計量販売する上での「正しい計量の知識」の一つ、商品の量目不足を未然に防ぐ「ちょっとした注意」を再現映像を通しわかりやすく解説しています。

(4) 「長さを正しく計測するために」（ノギス・マイクロメーター） 約 4 1 分

内容：長さ測定器（ノギス・マイクロメーター）の取扱方法と自主管理における検査方法を分かりやすく解説したものです。

(5) 「包装に見る計量・計測」 約 2 5 分

内容：食品業界の生産現場で行われている計量管理事例を紹介しながら、包装量目商品における計量管理の重要性を解説したものです。

「注」 なお、希望日が重複した場合は、事務局で調整させていただきます。

DVD借用書

平成 年 月 日

(一社) 新潟県計量協会

事務局 行

事業所名

担当部課係

担当者名

電話番号

下記のとおり借用します。

記

1 DVD名

2 借用期間 平成 年 月 日～平成 年 月 日

会員名簿の変更について

計量管理部会の会員名簿につきましては30年5月現在で作成し、会員各位に配布いたしました。

発行後に、変更がありましたので、下記のとおり訂正をお願い致します。

第5ブロック

・デンカ株式会社青海工場

担当部課係 計電保安全管理課 を 電気計装課（保全） に変更
電話番号 025-562-6493 を 025-562-6674 に変更
F A X 025-562-6499 を 025-562-6355 に変更

・信越化学工業株式会社直江津工場

担当部課係 生産管理部・生産管理課 を
設備管理部 保全グループ に変更
担当者名 大坪 正尚 を 南雲 淳一 に変更
e-mail m-ootsubo@shinetsu.jp を j.nagumo@shinetsu.jp に変更

・新日鐵住金株式会社直江津製造所

名 称 新日鐵住金株式会社直江津製造所 を
日本製鉄株式会社直江津製造所 に変更
担当者名 川井 健司 を 茶谷 力生 に変更
e-mail kawai.9tb.kenji@jp.nssmc.com を
chiyadani.6mb.rikio@jp.nssmc.com に変更

第6ブロック

・新日本電工株式会社妙高工場

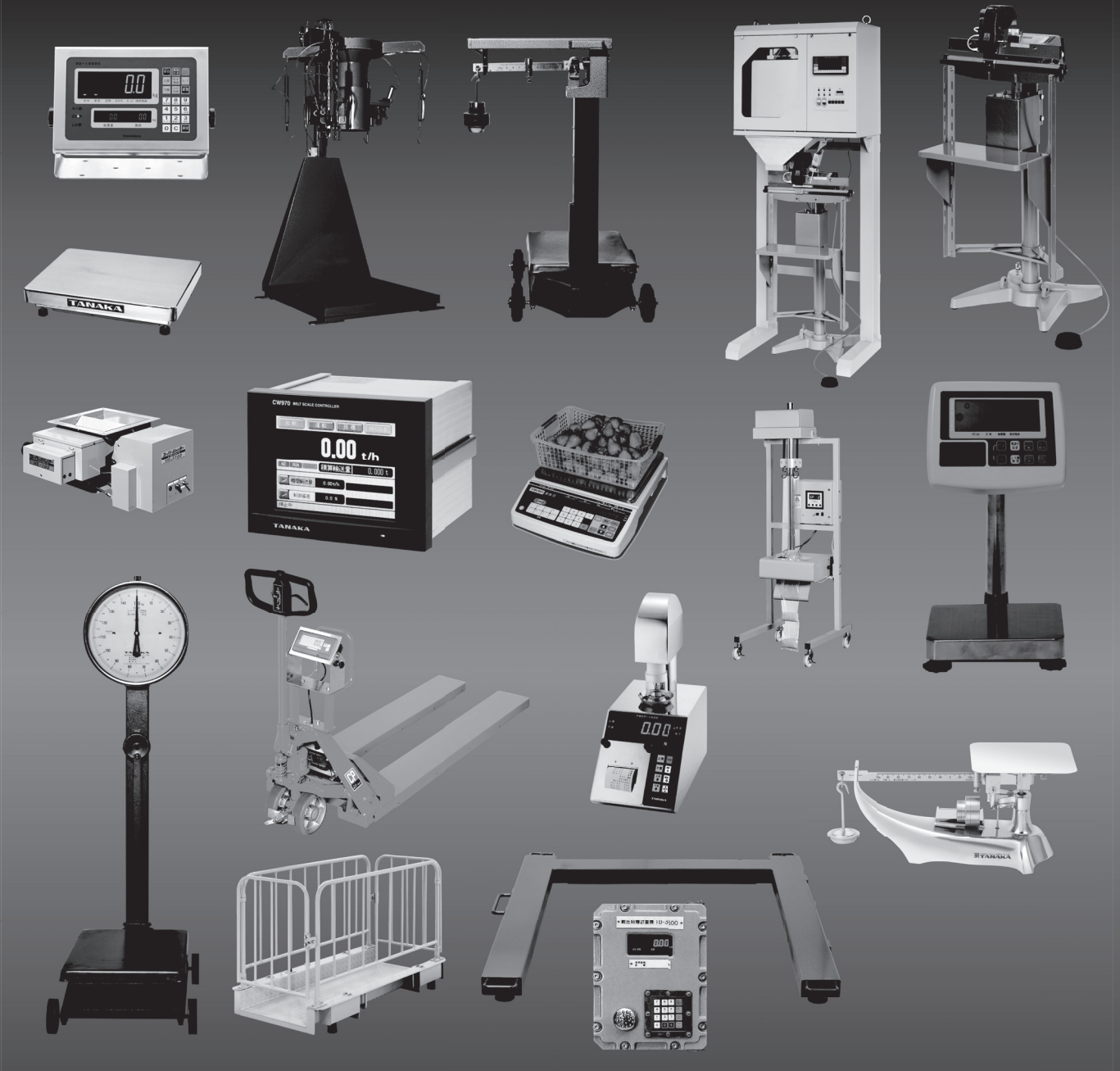
担当者名 小林 伸生 を 阿部 祐太 に変更

事務局から

◎ 当機関誌発行のお詫び

掲載記事の関係で、192号の発行が大変遅れたましたこと深くお詫び申し上げます。

正しい計量値を提供し、 世の中の基準を守り続ける。



産業用計量機・計量システム販売 / 校正 / 修理・メンテナンス

株式会社 田中衡機工業所

URL <http://www.tanaka-scale.co.jp/>

本社・新潟支店 〒959-1145 新潟県三条市福島新田丙 2318-1 TEL: 0256-45-1251/FAX: 0256-45-2204
八戸出張所・東北営業所・東京支店・関西支店・福岡営業所・ベトナム



はかりしれない技術を、世界へ。



はかる

つつむ

検査する

表示する

つなぐ

株式会社 **イシダ** www.ishida.co.jp

新潟営業所 新潟市中央区紫竹1-14-16 〒950-0864 TEL.(025)241-0444(直)
長岡サービスステーション 新潟県長岡市大島本町3-1-57 〒940-2112 TEL.(0258)22-5025(直)
本社 京都市左京区聖護院山王町44 〒606-8392 TEL.(075)771-4141(直)



Smile Self
スマイル
for Clinic



専門店・飲食店・医療分野・量販店様向け
販売促進や管理業務サポートなど、お客様に最適なサポートが
出来るよう、多彩なラインナップを取り揃えております。

株式会社 **協立商会**



新潟営業所 新潟市中央区鳥屋野345-16
長岡営業所 長岡市宝地町浦田311-1
上越営業所 上越市春日新田5-7-29
佐渡出張所 佐渡市両津夷3-1
本社 東京都世田谷区給田3-26-19

☎(025)282-3343
☎(0258)21-0122
☎(025)544-5658
☎(0259)24-7019
☎(03)3326-2151

防水型デジタル上皿はかり(検定品)

Yamato

Just NAVI

速くはかって キッチリ安心!

- ◆計量スピード30%UP
- ◆見やすい大型表示
- ◆素早い安定性
- ◆ステンレス載皿標準装備
- ◆定価 28,000円



大和製衡株式会社 新潟県総代理店
いつも新鮮な呼吸をしています。

高森コーキ株式会社

本社/〒955-8677 三条市南四日町4-8-18
TEL 0256-32-4041 FAX 0256-34-7502

ISO9000・HACCP 対応

— 金属検出機・X線検査機・コンピュータースケール・包装機器・各種計量器 —

基準天秤・基準分銅・コンパレーター・基準温度計・基準圧力計
基準巻尺・基準直尺・水銀式200tダイジニングボックス・コリメーター設置
引張試験器、等検査設備 クレーン3t設置、ウルトラマイクロ天秤、30kg日量
2mgコンパレーター設置、特級基準分銅F10IML型器差付設置

— 観測・記録(データ)点検・調整修理検査 —

各種基準分銅点検校正・各種試験機販売修理・校正証明書

販売



修理

株式会社 **高橋はかりや**

本社 加茂市矢立5番4号 TEL 0256-52-2121(代)
FAX 0256-52-7880

新潟営業所 新潟市中央区近江3丁目26番22号
TEL 025-284-3437(代)

≡ **NKS** ≡

“はかり”の販売・修理・検査から
計量システムの設計・メンテナンスまで、

お客様の“はかりたい”に応えます。

【業務内容】

- ・各メーカーの計量器及び自動機を取り扱い
- ・オーダー品、計量システムの設計、製作
- ・一般計量士による はかり の代検査
- ・はかり、一軸試験機のJCSS校正



当社は、認定基準としてISO/IEC 17025(JIS Q 17025)を用い、
認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されている
JCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関(IAJapan)は、
アジア太平洋試験所認定協力機構(APLAC)及び
国際試験所認定協力機構(ILAC)の相互承認に署名しています。
当社(当法人、弊社等可)標準室(校正室、試験室等可)は、
国際 MRA 対応 JCSS 認定事業者です。
JCSS0231は、当標準室の認定番号です。

株式会社 新潟計量システム

本社/新潟市東区小金町1丁目14番31号
上越/上越市五智1丁目17番20号

025-273-1058
025-531-0860

